

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2017年 第 19 週（5月8日～5月14日）

平成29年5月16日

（定点当たり報告数）

■第19週の注目疾病

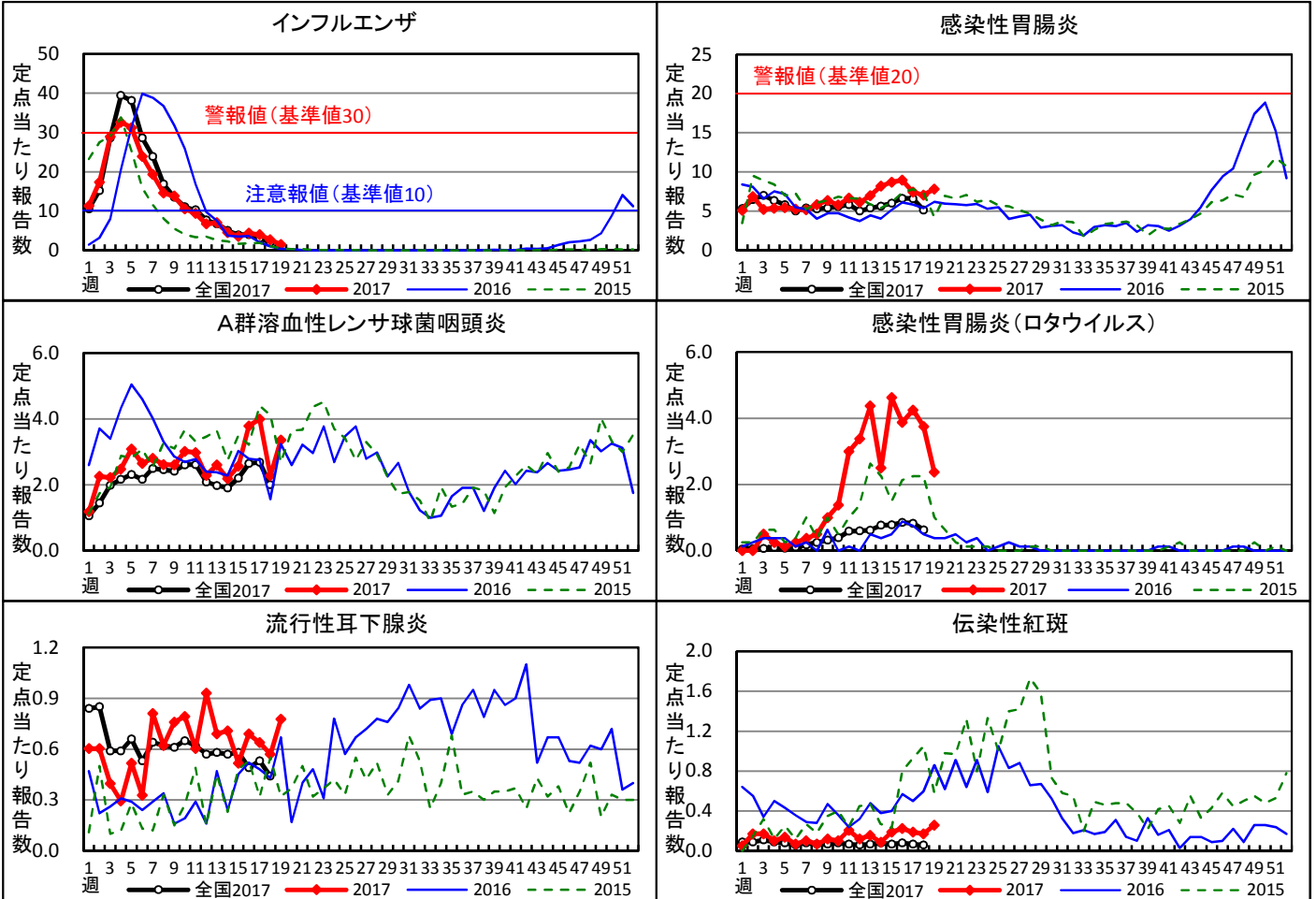
県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。

（ ）内の数値：定点当たり報告数

- インフルエンザ：伊勢崎地域（3.00）、桐生地域（2.56）、太田地域（1.70）
- 感染性胃腸炎：富岡地域（19.00）、伊勢崎地域（12.14）、桐生地域（12.00）
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：富岡地域（11.00）、前橋市（5.56）
- 感染性胃腸炎（ロタウイルス）：高崎市（5.00）、伊勢崎地域（5.00）
- 流行性耳下腺炎：太田地域（2.17）、伊勢崎地域（1.57）
- 伝染性紅斑：桐生地域（1.00）

ロタウイルスによる感染性胃腸炎は、乳幼児の患者が多く報告されています。
感染予防のためには、オムツの適切な処理、手洗いの徹底などが必要です。

疾病名	第18週	第19週
インフルエンザ	2.79	1.48
感染性胃腸炎	7.19	7.83
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.32	3.36
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	3.75	2.38
流行性耳下腺炎	0.58	0.78
伝染性紅斑	0.18	0.26



■全数報告情報（診断日を基準に集計）

○第19週の報告

二類	結核	70歳以上	男	前橋市 保健所
二類	結核	70歳以上	男	高崎市 保健所
二類	結核	70歳以上	男	伊勢崎 保健所
二類	結核	50歳代	男	太田 保健所
五類	クロイツフェルト・ヤコブ病	70歳以上	男	伊勢崎 保健所

全数把握類型別報告数（2017年群馬県累計）

二類	累計
結核	81

※81例のうち、18例は潜在性結核感染症です。
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	9
腸チフス	1

四類	累計
E型肝炎	6
A型肝炎	4
デング熱	4
ライム病	1
レジオネラ症	8

五類	累計
ア메ーバ赤痢	5
ウイルス性肝炎	5
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3
急性脳炎	2
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
後天性免疫不全症候群	3
ジアルジア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	16
水痘（入院例）	1
梅毒	21
破傷風	1
麻疹	2

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター
電話：027-232-4881
メールアドレス：kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp